

令和元年度（通算第20回） 長崎自然共生フォーラム通常総会

日時：令和元年7月20日（土）15：00～17：00

場所：長崎市立図書館メモリアルホール会議室（長崎市）

開会挨拶 会長 宮原和明氏（長崎総合科学大学名誉教授）

司会進行 事務局長 大塚真一氏（(株) 琴花園）

議長選出

議 事

1. 会員状況報告について
2. 平成30年度事業報告について
3. 平成30年度決算報告について
4. 平成30年度監査報告について
5. 令和元年度事業計画（案）について
6. 令和元年度予算（案）について

プログラム

14：30 総会受付開始

15：00 総会（40分・幹事会を兼ねる）

15：50 基調講演（一般開放・70分・質疑応答含む）

『長崎自然環境雑話（フィールド活動の視点から）』

村田孝道 氏

（長崎県生物学会運営委員長、日本鳥類保護連盟専門委員）

閉会挨拶 副会長 西田 厚志氏（西田造園土木（株））

懇親交流会 17：30 ～ 20：00（解散予定）

開会挨拶 副 会 長 早瀬 隆司氏（長崎大学名誉教授）

閉会挨拶 副事務局長 田雑 豪裕氏（(株) 庭建）

以上

会員状況報告について

平成 31 年 4 月 1 日現在

正 会 員 3 9 名	会費 2 年未納会員 7 名
----------------	-------------------

平成 3 0 年度事業報告について

○ 総会および運営委員会・幹事会

7 月 2 1 日（土）、大村マリーナホテル（大村市）において幹事会は省略して、総会を 1 4 名（と委任状 1 1 名）の出席を経ておこなわれた（1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0）議長は宮原会長。大塚事務局長からの事業報告・事業計画の説明の後、全ての議事事項は承認された。その後、引き続き基調講演が開催された。

○ 基調講演

本会会長の宮原 和明長崎総合科学大学名誉教授に紹介をいただき、長崎県土木部住宅課長 高屋 誠 氏により、「新県庁舎の整備と屋上緑化・防災緑地の整備について」の講演をいただいた。

高屋氏は新県庁舎整備室（建築課）参事、当時工事担当で、予算の制約のある中でいかに質の高い庁舎をつくるかの苦労話や楽しさの話題をご紹介いただいた。長崎市や大村市の新市庁舎建設が今後進む中でタイムリーな講演であった。（ニューズレターに掲載）

○ 交流会

総会講演の後、歩いて移動。レストランてん新において、高屋 誠課長も参加され、和気あいあいの中で、交流会は盛り上がった。参加者は 1 2 名。レストランてん新とお世話いただいた大塚事務局長に心からの感謝を申し上げます。

○ 研究会

当フォーラム主催は実施できませんでした。

○ その他の事業活動

- ・ 平成 2 9 年度会計監査を実施した（7 月 1 2 日（木） 於：ECAN）
- ・ 長崎自然共生フォーラム総会を開催した（7 月 2 1 日（土） 於：大村マリンホテル）
- ・ 会員の皆さんが関わる長崎市主催：ながさきエコライフフェスタ、新県庁舎にての長崎県住宅フェア等に参加した。

第3号議案

平成30年度決算報告について

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

収 入		支 出	
会 費	62,000	報 償 費	0
預 金 利 息	0	需 用 費	6,000
寄 付 金	4,705	役 務 費	31,809
前期繰越金	106,528	会 議 費	8,100
		予 備 費	5,000
		次期繰越金	122,324
合 計	173,233	合 計	173,233

平成30年度収支決算を、上記のとおり報告いたします。

令和元年 7 月 16 日

長崎自然共生フォーラム

会長 宮原 和明



平成 3 0 年度収支決算書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

1) 収入の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	備 考
会費収入					
	通常会費	72,000	62,000	△10,000	31 名×2,000 円
寄付金					
	寄付金	0	4,705	4,705	
雑収入					
	雑収入	0	0	0	銀行預金利息なし
当期収入合計(A)		72,000	66,705	△5,295	
前期繰越金		106,528	106,528	0	
収入合計(B)		178,528	173,233	△5,295	

2) 支出の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	適 用
報償費					
	謝金	20,000	0	△20,000	
需用費					
	消耗品	5,000	0	△5,000	
	印刷	10,000	6,000	△4,000	新聞印刷
役務費					
	通信運搬費	20,000	17,577	△2,423	郵送料、HP 維持費
	支払料金	7,000	2,232	△4,768	各種手数料
	その他	12,000	12,000	0	事務補助
会議費					
	借上料	10,000	8,100	△1,900	総会会場使用料
	その他	3,000	0	△3,000	
予備費					
	予備費	91,528	5,000	△86,528	講師交流会費
当期支出合計(C)		178,528	50,909	△127,619	
当期支出差額(A-C)			15,796		
次期繰越収支差額(B-C)			122,324		

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額	
1. 資産の部		
現 金	29,015 円	
普通預金		
親和銀行諫早支店 1621302	20,008 円	
郵便局	73,301 円	
資産合計		122,324 円
2. 負債の部		
預り金	0 円	
負債合計		0 円
正 味 財 産 合 計		122,324 円

収入内訳

費 目	件数	単価	金額	摘 要
会費収入	31	2,000	62,000	
預金利息			0	親和銀行
寄付金	1		4,705	交流会費の残金
収入合計	32		66,705	

支出内訳

日付	金 額	出 金 先	摘 要
30. 06. 19	1, 852	サクラインターネット	HP ドメイン代
06. 19	1, 543	サクラインターネット	HP サーバー代
06. 28	4, 712	郵便局	総会案内の往復ハガキ 38 枚
07. 21	8, 100	大村マリーナホテル	総会会場費
07. 21	5, 000	高屋講師	総会講師交流会費
09. 15	3, 000	牧	ニューズレター22 号印刷代
09. 17	6, 250	郵便局	総会報告書の送付
09. 18	12, 000	牧	事務補助費
31. 01. 14	3, 000	牧	ニューズレター23 号印刷代
01. 16	3, 220	郵便局	ニューズレター23 号の送付
03. 31	2, 232	ゆうちょ	ゆうちょ手数料 年間合計
	50, 909		

第4号議案

平成30年度監査報告について

令和元年 7 月 16 日（火）ECAN 会議室（長崎市五島町）において、
平成 30 年度収支決算について監査を実施した結果、すべて適正に処理されて
いることを認めました。

令和元年 7 月 16 日

監事 鈴木 馨

監事 富永 和博



令和元年度事業計画（案）について

1. 事業活動について

- ・会の主旨に沿う補助金等を得て、他団体とのコラボ活動を試みる。
- ・会員提案事業を公募し、自主的な運営を実施する。また県、市のノーマイカー運動、住宅フェア等の市民活動にも協力する。

2. 運営委員会、幹事会について

研究会や（一社）県造協理事会の機会に開催する。年2回定期的に開催する。併せて他団体との交流、講演会や研究会への参加を助長する。

3. 研究会活動や交流会について

会員の学びの場や研鑽を兼ねて、年1～2回自主研究会及び講演会等を企画し、交流の場をつくる。研究会の講師として、関連する行政課長等にもお願いし相互理解と行政、大学、事業所の協働の深化を図る。例えば

- （1）県自然環境課や関連部課の政策について
- （2）長崎市・佐世保市等まちづくりや景観行政政策について
- （3）造園・環境・まちづくり行政分野の専門家等

4. 会員情報誌のニューズレターの充実と発行に取り組む。

年2回程度発行する。

特に今年度からは、巻頭言や話題提供を幹事など役員の皆様に順送りをお願いする。又会員若手社員のみなさんの積極的な情報提供をお願いする（ホームページ等の充実）

5. 事務局機能の充実を図る。

令和元年度予算（案）について

収 入

科 目	R01 年度	前年度予算	備 考
繰 越 金	122,324	106,528	
会 費 収 入	72,000	72,000	36 名×2,000 円
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	0	0	
	194,324	178,528	

支 出

科 目	R01 年度	前年度予算	備 考
報 償 費			
謝 金	20,000	20,000	10,000 円×2 回
需 要 費			
消 耗 品	5,000	5,000	
印 刷	10,000	10,000	ニューズレター
役 務 費			
通信運搬費	20,000	20,000	郵送費、HP 維持
支 払 料 金	7,000	7,000	郵便振替
そ の 他	12,000	12,000	事務補助
会 議 費			
借 上 料	10,000	10,000	会場費 2 回
そ の 他	3,000	3,000	施設備品使用料
予 備 費			
予 備 費	107,324	91,528	
	194,324	178,528	